

たの思想 な介護詩

テーマ

【海】

◎選者・今月のテーマに寄せて

先日亡くなったお婆さんの通夜にスタッフが行きました。息子さんから「3年前に母と父をデイズニーシーに連れて行って来てくれてありがとうございました。あの時、自分は2人に旅行はもう無理だと思っていたので最初は反対したんだけど、2人の強い意思に最終的に負けてお願いました。今思つと、あの時行かせてあげて本当によかった」と言われました。僕らの仕事は、お亡くなりになったお年寄りとの思い出を残された家族の言葉で評価される仕事だと思っています。だから、故人の家族からこうやって感謝されると、今までやってきた介護が間違っていないかったことへの自信と、これからもやっていくぞというモチベーションになります。これからも僕らはお年寄りの「イキタイ」を支えてイキタイです。



お通夜行き、 思い出話に 花が咲く
行けて良かった デイズニーシー(海)

【夏】 小林敏志選

広い 深い 時に溺れる 介護の海

——サブロー（70代）

選者評

介護の海は広くて深くて圧倒されます。嵐もくるし他の船も気になります。小舟で大航海するのはリスクですが、沈没しないようにブリコラージュを通して小舟が集ったり行く先を照らしてくれる場に、たの思想な介護詩がなれたらうれしいです。



【夏】 小林敏志選

赤ちゃんと ワシの布団は 海洋図

——ライラック（60代・介護職）

選者評

昔息子がお漏らしして、よく布団を干していた風景と、はいこんちよのお爺さんが毎晩パッドをいじり、夜勤明けがウッドデッキに布団を干してる風景が重なりました。海とおしっこを地図に喩えるなんて素敵！





「フリー部門」小林敏志選

該当ナシ

海越えて	とどいてほしい	ウクライナ	ド・ドイツ (40代・介護職)	体重増し	海に棄てるぞ	記録票	ライラック (60代・介護職)
マリアナの	海溝しのご	爺の皺	大西三等歌 (50代・介護職)	年老いて	海千山千	個が熟す	藤脇聡 (40代・医師)
テア夏だ	海に行けるぞ	泳げないが	ライラック (60代・介護職)	ぼけの世界	海より深き	人間味	藤脇聡 (40代・医師)

うぐいすが	春の終わりを	告げて泣く	ド・ドイツ (40代・介護職)
夕焼けが	まぶしいほどに	陽が落ちて	ド・ドイツ (40代・介護職)
山笑う	もえぎの色に	息をのむ	ド・ドイツ (40代・介護職)
踊る手が	福を誘う	夏祭り	大西三等歌 (50代・介護職)
我が人生	老いの一年	いつまでも	ライラック (60代・介護職)
伝えたい	次世代介護	ラクケアを	ライラック (60代・介護職)
あどけない	爺と婆やの	いい笑顔	ライラック (60代・介護職)
マスクして	面会したとて	あなた誰?	藤脇聡 (40代・医師)

選者小林敏志さんがよくわかる「宅老所はいこんちよ」特集号



アンコールブリコ
特集・宅老所はいこんちよ



定価550円 (税込)

ご注文はブリコラージュ編集部へ
TEL : 03-5986-1777
FAX : 03-5986-1776
メール : web@nanasha.co.jp

